

第86期 第2四半期 株主通信

2020年4月1日～2020年9月30日



アイダエンジニアリング株式会社

ごあいさつ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第86期(2021年3月期)第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から9月30日まで)の業績概要、通期の見通しとともに、2020年4月よりスタートした新中期経営計画(2023年3月期までの3ヶ年計画)の概要について、ご報告申し上げます。



代表取締役会長兼社長
会田 仁一

詳しくは中面をご覧ください。

トピックス

新型コロナウイルス感染拡大における当社の社会貢献活動について

このたび新型コロナウイルス感染症(COVID-19)によってお亡くなりになられた方々、ご遺族の皆さまに謹んで哀悼の意を表しますとともに、罹患されている方々に心よりお見舞い申し上げます。

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、2020年6月よりマスクの自社生産を開始いたしました。従業員やその家族、お客さまのほか、本사를構える相模原市の市役所と病院にマスクを提供しております。今後も、同市の医療機関や教育機関、災害避難所への供給を検討しており、引き続き、地域社会への貢献に取り組んでまいります。

医療現場等でご尽力いただいている関係者の皆さまへ敬意を表しますとともに、新型コロナウイルス感染拡大の早期収束を願っております。



相模原市役所本庁舎での贈呈の様様

株主の皆さまへ

当第2四半期連結累計期間の業績について

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、第1四半期において新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響で大きく落ち込みました。その後経済活動の再開により第2四半期から景気は回復しつつあるものの、欧米における感染再拡大懸念に加え、貿易摩擦や米中対立等、先行きは不透明感が強まっている状況です。

鍛圧機械製造業界におきましては、国内、海外ともに受注が減少し、当第2四半期連結累計期間の受注は前年同期比43.3%減の366億4千3百万円（一般社団法人日本鍛圧機械工業会プレス系機械受注額）となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高については、第1四半期に新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業・サービス活動の制限により大幅に減少しました。第2四半期には回復に転じましたが、顧客である自動車産業の設備投資意欲は依然として弱く、受注高は205億2百万円（前年同期比30.8%減）、受注残高は388億4千1百万円（前年度末比11.9%減）となりました。売上高も、第2四半期より回復に転じましたが、第1四半期における新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業・サービス活動の制限や生産工場の操業停止・縮小による生産・出荷の延期等の影響が大きく、257億6千1百万円（前年同期比24.8%減）となりました。利益面では、減収により営業利益が15億4千3百万円（同49.0%減）、経常利益は16億2千万円（同49.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は工場の操業停止・縮小に伴う特別損失計上等により7億6千3百万円（同66.2%減）となりました。

通期の連結業績見通しについて

通期の連結業績予想については、受注の回復が当初想

定より遅れていることから、売上高を610億円から590億円に下方修正しております。なお、営業利益については、原価低減等のコストダウンにより減収影響を吸収することを見込み、当初予想の33億円のまま据え置いております。

当社グループの経営環境は厳しい状況にありますが、中長期的には自動車産業における「CASE」への取組みを背景とした「電動化」「軽量化」「自動運転化」の流れは加速するでしょうし、お客さまの生産現場における自動化やデジタル化による生産性向上や、省エネ・脱CO₂といった環境負荷低減への取組みがますます高まるでしょう。

当社は今期よりスタートした新中期経営計画で掲げているとおり、このようなお客さまの課題に取り組むことで、中長期的に業績を回復させてまいります。

利益配分に関する基本方針について

株主の皆さまへの還元については、新中期経営計画において、「経営・財務基盤の安定性確保と持続的成長への戦略投資を考慮しつつ、連結配当性向40%を目途に、安定的な株主還元を行う」という基本方針を掲げています。これは、「ステークホルダーとともに成長する」という経営方針に基づき、安定性確保、戦略投資、株主還元のバランスをとっていくというものです。

今期は大幅な減益を見込んでいることから減配は避けられない状況ですが、安定配当を維持すべく、連結配当性向を56.8%に引き上げ、20円の配当を実施予定です。

株主の皆さまにおかれましては、当社の経営方針をご理解いただき、引き続き、ご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

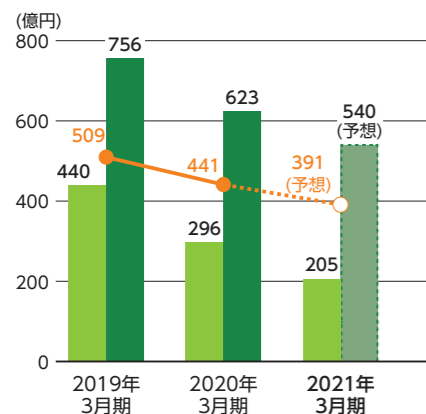
代表取締役会長兼社長

会田仁一

連結財務ハイライト

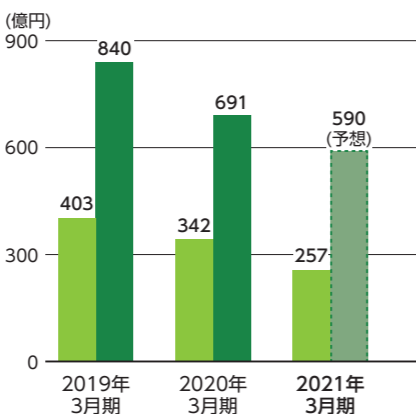
受注高/受注残高

■ 受注高(第2四半期累計)
■ 受注高(通期)
● 受注残高(通期末)



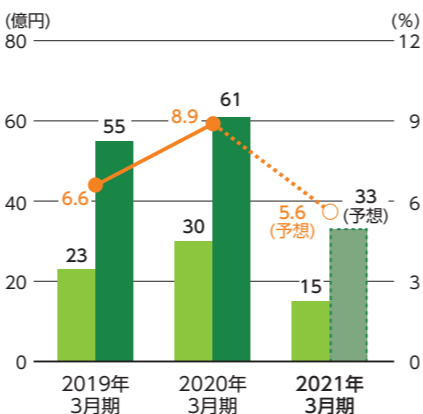
売上高

■ 第2四半期累計
■ 通期



営業利益/営業利益率

■ 営業利益(第2四半期累計)
■ 営業利益(通期)
● 営業利益率(通期)



新中期経営計画 2021年3月期～2023年3月期

変革時代に向けた新たな挑戦

経営ビジョン

環境・省エネ・技術進歩を支える
先進企業として社会に貢献する

経営方針

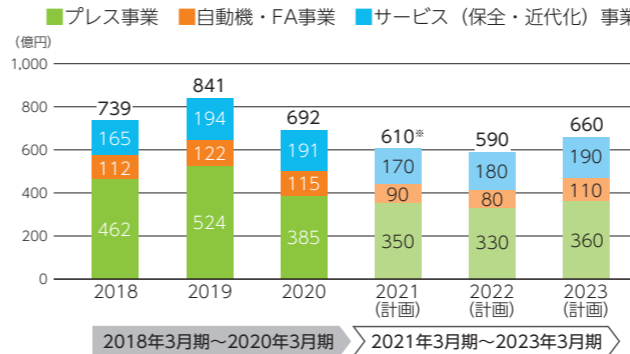
価値創造と社会貢献により企業価値を向上し
ステークホルダーとともに持続的成長を目指す
—「不確実」を乗り越え持続的に成長—



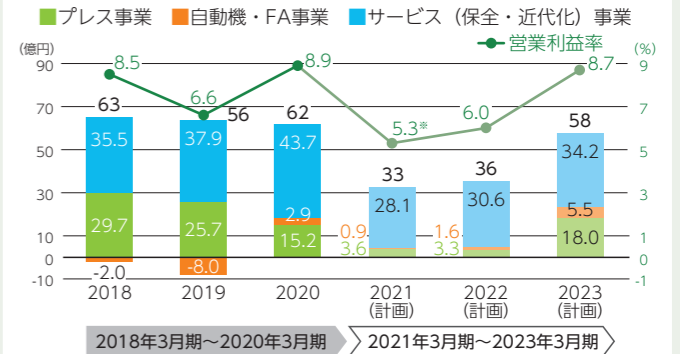
業績計画

※新中期経営計画における業績計画の数値は、億円未満を四捨五入しています。
※2021年3月期の通期売上高予想を610億円から590億円に下方修正しています。（営業利益率は5.3%から5.6%に変更）

売上高

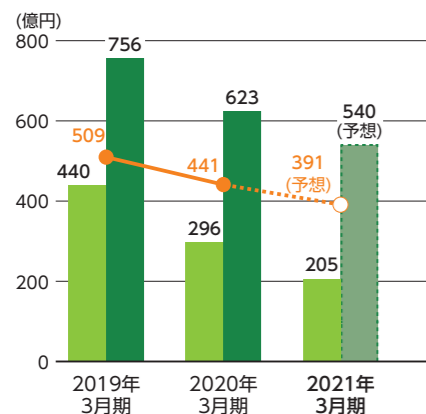


営業利益/営業利益率



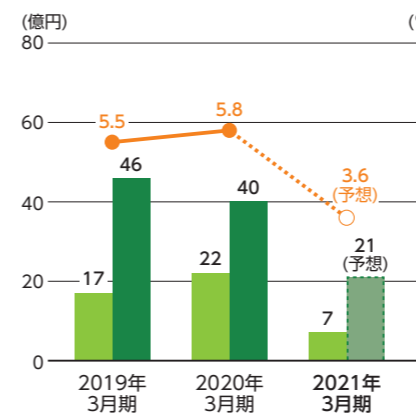
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益/当期純利益率

■ 四半期純利益(第2四半期累計)
■ 当期純利益(通期)
● 当期純利益率(通期)



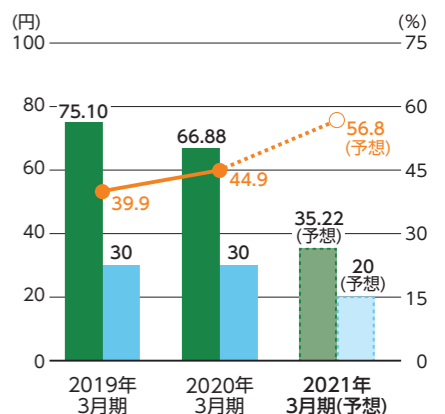
総資産/純資産/自己資本比率

■ 総資産
■ 純資産
● 自己資本比率



1株当たり当期純利益/1株当たり配当金/配当性向

■ 1株当たり当期純利益
■ 1株当たり配当金
● 配当性向



■ 会社概要

商号 アイダエンジニアリング株式会社
 創業 1917年(大正6年)3月
 設立 1937年(昭和12年)3月
 資本金 78億31百万円
 従業員数 2,142名(連結)901名(単体)
 主な事業内容 プレス機械を主力とする鍛圧機械、各種機械、各種自動装置、産業用ロボット及び金型等の製造・販売並びにサービス

■ 役員

※取締役会長兼社長 会田 仁一
 ※取締役 鈴木 利彦
 取締役 ヤップ テック メン
 取締役 鶴川 裕光
 取締役(社外) 大磯 公男
 取締役(社外) 五味 廣文
 取締役(社外) 牧野 二郎
 常勤監査役(社外) 松本 誠郎
 監査役(社外) 巻之内 茂
 監査役(社外) 近藤 総一

※印は代表取締役です。

■ ホームページのご案内

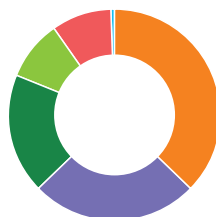
当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報を掲載しております。



■ 株式の状況

発行可能株式総数 188,149,000株
 発行済株式総数 69,448,421株(うち自己株式6,288,910株)
 株主数 7,094名

所有者別株式分布状況



金融機関 37.28%
 外国法人等 25.65%
 個人・その他 18.40%
 自己株式 9.06%
 国内法人 9.25%
 金融商品取引業者 0.36%

■ アニュアルレポート2020のご案内

当社では、ステークホルダーの皆さまに当社の事業概況について分かりやすくお伝えするため、経営・財務情報、環境への取組み等を報告する「アニュアルレポート(兼会社案内)」を発行しております。

成形システムビルダとして発展し、人と社会に貢献するという企業理念を実現するための当社の取組みをご覧ください。



https://www.aida.co.jp/ir/aida_AR2020J_final.pdf

■ 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 剰余金の配当基準日 毎年3月31日
- 公告方法 電子公告
<https://www.aida.co.jp/ir/koukoku/index.html>
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

■ 株式に関するお問合せ先

証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
お取引の証券会社にご連絡ください。	みずほ信託銀行 証券代行部 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)

株式に関するお手続き(住所・姓名などの変更、配当金の受取方法・振込先の変更、単元未満株式の買取・買増の請求など)のご照会および届出につきましては、上記をご参照ください。
 ただし、未払配当金のお支払いにつきましては、上記みずほ信託銀行証券代行部へお問合せください。

■ 口座振込による配当金受取のご案内

「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられている株主の皆さまへ
 配当金のお受け取りを銀行または証券会社の口座への振込にされますと、支払開始日に確実に入金されますので大変便利です。
 口座振込を希望される場合は、お取引の証券会社にお申し出ください。
 証券会社に口座がない株主さまは、上記みずほ信託銀行へお申し出ください。